

中国よもやま話

1. 中国の地理
面積、人口、河川、湖、五岳、関所、別れの場所、万里の長城、気候
2. 漢字について
漢字の起源、漢字の数、漢字の文字とは、漢字の渡来、漢字とは
3. 中国の方言区
北方方言、江蘇、浙江方言、湘南方言、江西方言等
4. 陰暦と祝日
5. 中国の五大小説
三国志、水滸伝、西遊記、金瓶梅、紅樓夢、聊齋志異
6. 文房四宝について
筆、墨、紙、硯

地名のよくでてくる漢詩

- | | | | |
|-----------------------------|-----|---|--|
| 1. 涼州詩 | 王之涣 | 黄河遠上白雲間
姜笛何須怨楊柳 | 一片孤城万仞山
春光不度玉門関 |
| 2. 楓橋夜泊 | 張 継 | 月落烏啼霜滿天
姑蘇城外寒山寺 | 江楓漁火对愁眠
夜半鐘聲到客船 |
| 3. 泊秦淮 | 杜 牧 | 煙籠寒水月籠沙
商女不知亡国恨 | 夜泊秦淮近酒家
隔江猶唱後庭花 |
| 4. 度桑乾 | 賈 島 | 客舍并州已十霜
無端更渡桑乾水 | 帰心日夜憶咸陽
卻望并州是故郷 |
| 5. 胡茄歌送顔真卿使 ^赴 河隴 | 岑 参 | 君不聞胡茄聲最悲
吹之一曲猶未了
涼秋八月蕭関道
崑崙山南月欲斜
胡茄怨兮将送君
辺城夜夜多愁夢 | 紫髯緑眼胡人吹
愁殺樓蘭征戍兒
北風吹断天山草
胡人向月吹胡茄
秦山遥望隴山雲
向月胡茄誰喜聞 |
| 6. 黄鶴楼送孟浩然之広陵 | 李 白 | 故人西辞黄鶴楼
孤帆遠影碧空盡 | 煙花三月下揚州
唯見長江天際流 |
| 7. 早発白帝城 | 李 白 | 朝辞白帝彩雲間
兩岸猿聲啼不住 | 千里広陵一日還
輕舟已過萬重山 |

中国の基礎知識

1. 中国の地理

	中国	日本	独 乙	韓 国
1. 面積	960万平方Km	37.7万平方Km	35.5万平方Km	9.9万平方Km
2. 人口	約13億人	1億2千万人	8140万人	4460万人
3. 河川	黄河(5464Km) 長江(6300Km) 錢塘江 西江 嘉陵江 金沙江		渭水 漢水 淮水 瀟水	

○ 大運河(京杭運河)。北京から杭州迄全長1794Km、海河、黄河、淮河、長江、錢塘江の五大水系を通る。

4. 湖 鄱陽湖(江西省)(3960平方Km) 西 湖
洞庭湖(湖南省)(2740平方Km) 瘦西湖
太湖(江蘇省)(2250平方Km) 鏡湖
洪沢湖(安徽省)(1960平方Km)
青海湖(青海)(塩水湖4635平方Km)
5. 五岳 泰山(山東省) 東岳「封禪」を行う。 黄山
衡山(江西省) 南岳 会稽山
華山(陝西省) 西岳 峨眉山
恒山(河北省) 北岳
嵩山(河南省) 中岳

6. 関所 ○ 首都長安を中心に北から時計回りにぐるりと
蕭関(北)、函谷関(東)、武関(南東)、藍関(南)
散関(南西)、
○ 西域辺境を守る ○ 北京を守る
玉門関、陽関、嘉峪関、 山海関、居庸関、

7. 別れの場所

長安から西の辺境に旅立つ人を見送る咸陽橋、東の洛陽へ旅立つ人との別れの場所、霸橋。漢水を遡り長安へ旅立つ人を送る武漢、長江の別れの揚子の州等がある。

8. 万里の長城

全長2500Km 実際は6000Km(一万二千里) 将に万里の長城だ。

9. 気 候 北京晴天とって十月は好天爽快、一番好い季節。しかし、厳冬には-25度になることもある。上海の夏は湿度が高く蒸し暑い、だいたいい毎日36度位になる。こんな事で驚いてられない、内陸に入ると夏はすぐ38度近くなるし、中国の三大竈と言われる武漢、重慶、南京では40度以上になることもしばしばである。

2. 漢 字

漢字によって書き表される中国語は、世界で最も古い歴史を有する書面言語である。個々の漢字は、一般的に言えば、それぞれ有意味な音節を表している。漢字の数は五万をこえるといわれているが、普通に用いられるものは、そのうちの五千から八千程度であり、日常的に使用されるのは僅か三千程である。

今日使用されている漢字は、三千年以上も昔の甲骨文字や、それよりやや後代の青銅器に刻された金文から発展してきたものである。長い文字使用の過程において、中国の漢字は物をかたどった象形的絵文字から、筆画を構成要素とするより簡明な構造の文字へと進化してきた。そして、現代では漢字のうちおよそ80%以上は、一方が意味を表す義符から成り、一方が音を表す音符から成る形声文字によって占められている。文字の形には色々あるが、甲骨文、鍾鼎文、篆刻、隸書、楷書などがある。

3. 中国の方言区

中国には八つの代表的方言がある。華北(北方方言)、江蘇・浙江(吳方言)、湘南(湘方言)、江西(贛方言)、広東・広西・福建の一部(客家方言)数世紀前に広東とその付近の地方に移って来た北方の人々の子孫が話す言葉、福建省北部(閩北方言)、福建省南部(閩南方言)、広東(粵方言)の八大方言区である。

中国語人口の約70%が北方方言を話しており、そのため北方方言の中心である北京語は共通語の基礎となった。共通語は一般に普通話(putonghua)と呼ばれている。

中国は他民族国家であり、その人口の94%は漢民族によって占められている。漢民族以外にはモンゴル族、回族、チベット族、ウイグル族、ミャオ族、イ族、チワン族、プイ族、朝鮮族、満州族、高山族など五十以上の民族がある。回族と満州族は漢民族の言語、漢語(中国語)を使っているが、これを除けば、その他の中国の少数民族はすべて独自の言語を持ち、そのうちいくつかは独自の文字を持っている。

4. 陰暦と祝日

中国の陰暦(農暦)はすでに夏(BC2100年~BC1600年)の時代に存在し、以後、数千年にわたって使用され、今日に至っても生活にとけこんで用いられつづけている。陰暦の主な祝日には次のようなものがある。

春 節……………旧暦の正月1日、中国で最も大切な祝日である。多くのご馳走用意され、華やかに、賑やかに祝われる。

清明節……………旧暦3月の初め、墓参りの日である。人々は墓に詣で亡き人をしのぶ。

端午節……………旧暦5月5日、戦国時代の楚の国の憂国の詩人屈原をしのび長江で龍船の競争が行われる。一名龍船節ともいう。

中秋節……………旧暦の8月15日、この日の夜、中国の人々は月餅を供えて一年中で一番澄んだ美しい月の出を待つ。

1949年中華人民共和国の成立により太陽暦が採用された。主な休日は

正 月……………1月1日 国際児童節……………6月1日

国際婦人節……………3月8日 中国共産党成立記念日……………7月1日

メーデー……………5月1日 中国人民解放軍建軍節……………8月1日

中国青年節……………5月4日 国慶節……………10月1日

5. 中国の五大小説

中国の古典小説の多くは14世紀から18世紀、明、清の時代に書かれた。

- 「三国志演義」……………羅 貫中 (14世紀)
- 「水滸伝」 ……………施 耐庵 (14世紀)
- 「西遊記」 ……………吳 承恩 (16世紀)
- 「金瓶梅」 ……………笑 笑生 (16世紀) 台湾は販売。中国は発禁。
- 「紅樓夢」 ……………曹 雪芹 (18世紀)

特に紅樓夢は文学的格調が高い。この他では聊齋志異(蒲 松齡)が異彩をはなっている。

6. 文房四宝

中国では筆、墨、紙、硯が「書齋の四つの宝」と見なされ、それぞれ二千年以上の歴史を有している。中でも紙は、中国の「四大発明」の一つに数えられており後漢の蔡倫(湖南省出身の宦官)により発明、生産された。

- 湖 筆 ……………浙江省湖州市(今の吳興市)
- 墨 ……………安徽省徽市
- 宜 紙 ……………安徽省宜城市
- 端 硯 ……………広東省端溪

これらは、高い品質によって世界的な高級文具の位置を占めており、中国の伝統的な書道、水墨画に欠くことのできないものとなってきている。

昔、秦の蒙恬将軍が兔毫筆を作って、献上した功によって、管城という所に封ぜられたので、筆の異称を「管城」と言う。筆の呼び方は戦国時代まだ統一しておらず楚国では「聿」(いつ)と言い、燕国では「弗」(ふつ)、春秋時代の呉国では「不律」(ふりつ)、秦国は「筆」と言った。秦が中国を統一して、「筆」という名称に統一した。

- 筆の軸の原料……金、銀、鉾物の玉、動物の犀角、象牙、竹、木、瓢箪等。
- 筆先の原料……虎毛、鹿毛、兔毛、狸毛、羊毛、馬毛、猫(玉)毛、豚毛、山馬毛、狼毛、鼬(いたち)毛、てん毛、栗鼠毛、のぶすま毛、鼠鬚毛、

王羲之の有名な「蘭亭序」は鼠鬚筆で書いたものといわれている。墨という字は、「黒」と「土」との合字で、中国では昔は天然に産出する石墨を用いたので、この「墨」の字がついた。墨は松煙のすすを原料とするものと油煙のすすを原料とするものの二種類がある。